



「ロータリーは分かちあいの心！」
2007-2008年度 RI テーマ
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
第 2640 地区ガバナー 平原祥彰



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1498 回例会 19 年 8 月 20 日(月)

海南商工会議所 12:30~

1. 開会点鐘 会長 山名正一
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ビジター紹介 高野山 RC 亀岡 弘昭様
フグビラン RC (フィリピン) 三田 トミー トシオ様
4. 奨学生紹介 吳 イクラさん
5. ゲスト紹介 紀西保護区保護司会長 木下 弘一様
和歌山保護観察所 菅原 浩司様

5. 出席報告
会員総数 69 名 出席者数 50 名 出席免除会員 1 名
出席率 73.53% 前回修正出席率 89.71%

6. 会長スピーチ 会長 山名正一
2 週間振りの例会です。お盆休みも終わりました。長い方は 9 連休でしたが如何お過ごしでしたでしょうか。本日、多数のお客様がおみえです。先ず木下弘一様、菅原浩司様、又ビジターとして高野山 RC の亀岡弘昭様、フィリピン・タグビラン RC の三田・トミーとしお様ようこそお越しくございました。木下様、菅原様には後ほど卓話よろしくお願ひいたします。

一昨日の土曜日に中村雅行様、塩崎博司様にクラブ雑誌、広報・IT 委員長会議に出席いただき有難うございました。私も 11 日にクラブ会長会議に出席してきました。会員増強について討論していただきました IDM については全 8 組とも終了されたようです。今後、会員増強について宜しくお願ひします。

18 日に吉田昌生会員のご令室様のご逝去されました。お悔やみ申し上げます。昨晚お通夜際にご参列いただいた会員皆様ご苦勞様でした。本日午後 2 時より告別式が執り行われます。例会終了後ご参列よろしくお願ひ致します。

来週はクラブ協議会です。全員出席お願ひ致します。本日は、これで終わります。

7. 幹事報告

- メーカーキャップ
和歌山西 RC 8 月 8 日 中村雅行君
例会臨時変更
和歌山北 RC 9 月 3 日(月)→ 9 月 3 日(月)
18:30~ 天山閣本店(和歌山市雑賀町 50)
海南西 RC 9 月 13 日(木)→ 9 月 12 日(水)
18:30 ロイヤルパインズホテル
(海南 3 クラブ合同ガバナー公式訪問)
レート変更のお知らせ
9 月 1 日より 1 \$ = 116 円

8. ゲスト卓話

- 紀西保護区保護司会長 木下 弘一様
更正保護ということで、2 年前より就労保護支援事業ができ、厚生労働省の協力のもと協力雇用主制度ができました。
18 年度スタートとして、去年の夏より県下でもお願ひに当たって、現在 70 社協力会社ができ、海南、紀美野町で本年までに 6 社できています。もっと増やしたく考え、今後の協力ほどお願ひします。



和歌山保護観察所

- 菅原 浩司様
法務省では、保護観察中の人々の立ち直りを促進し、再犯を防止し、より安全で安心な地域社会作りのために、平成 18 年度から厚生労働省と協力して、総合的な就労支援対策を実施することになりました。



その一環として和歌山保護観察所を通じ、和歌山職業安定所に登録していただく「協力雇用主」を募集しております。

四つのテスト

- 真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 山名 正一 幹事: 上芝 良造 SAA: 上野山 雅也

すのでご案内させていただきます。

不就業は生活不安をもたらし、それを減少させることができないならば、地域社会の治安に重大な影響を及ぼすことは避けられません。

現在和歌山県下では、約500名の人々が自ら犯した罪を反省し立ち直りに努力しています。ぜひともこれらの人たちにチャンスを与えていただきたく広くご理解とご協力をお願い申し上げます。

詳しくは、先日お渡しした資料を見ていただければと思います。

9. 次回例会

第1499回例会 平成19年8月27日(月)

12:30~クラブ協議会 海南商工会議所4F

10. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

阪口洋一君 先週、阿波おどりを見に行きました。すばらしかったです。

塩崎博司君 今朝ほど、家内が足を痛めたので、辻先生にお世話になりました。ありがとうございました。

亀岡弘昭様 猛烈残暑お見舞い申し上げます。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

RCCについて学ぼう

世界には、ロータリーがスポンサーをする6,000以上ものボランティアグループが、長期的経済発展と自立を目指して働いています。彼らは、ロータリアンではありませんが、地元のロータリークラブがスポンサーをするロータリー地域社会共同隊(RCC)に所属し、「超我の奉仕」に賛同して活動をしています。



ロータリー地域社会共同隊 (Rotary Community Corps)

ロータリー地域社会共同隊とは、ロータリアン以外から成る、RC提唱による自助組織です。ロータリアンではなくとも、ロータリーの精神にのっとり、自分たちの地元地域を発展させるために活動し、その活動のプロセスで、貴重なグループ活動の技術を習得します。現在では、世界中に何百もの共同隊があります。

名称の変遷が示す幅広い活動

ロータリー地域社会共同隊 (Rotary Community Corps = 略称RCC)の原型は、「ロータリー村落共同隊 (Rotary Village Corps = 略称RVC)」です。1986-87年度、マット・カパラスRI会長のとき、発展

途上国の村落が抱える諸問題を救済することから、生まれました。「村落」は本来、地球村(Global Village)を意味したのですが、文字通り「村」として狭く解釈され、活動も「村」の範囲で行うもの、と受け止められる傾向にありました。もっともRIでは名称を「村落共同隊」にこだわらず、実情にあった言葉を使用し、ともしていましたので、「ロータリー地域共同隊 (Rotary Community Corps = RCC)」名称のものも、増えていきました。加えて、先進国都市部における行政のゆがみから生じる、日の当たらない部分の問題に、ロータリーの奉仕の手を差し伸べるといふ活動にも、取り組んでいきました。こうした実態を鑑み、1996年6月のRI理事会は、RVCという名称が適切でない場合は「ロータリー社会奉仕共同隊 (RCS = Rotary Community Service Corps)」という名前(一般名称のRCCにS = Serviceを追加、邦訳も変更)も使用してよい、としました。

そして1998年10月の理事会で、RVCは、「Rotary Community Corps (ロータリー地域奉仕共同隊)」という名に改称されました。その後、邦訳が「ロータリー地域社会共同体」に変わり、RCCは環境問題に取り組んだり、地域の留学生を支援したり、地域文化について講演会を行ったり、幅広い活動を繰り広げています。

RCCは、4つの主な目標を共有しています。

- ・地域社会や村、近隣地域の改善に責任をもって取り組むよう、人々に奨励する。
- ・すべての有用な職業の威厳と価値を認識する。
- ・生活の質を高めるために、人々を自助自立活動や共同作業に動員する。
- ・地元文化や地域社会の状況の中で、人々の潜在的可能性を全面的に開発することを奨励する。

結成にあたっては、少なくとも10人の成人によって構成されるものとされ、RCCの所在する村または地域社会に居住、就職、勉学中の男女なら、誰でもなれます。RCによる結成のあと、ガバナーが確認し、RIの認証を受けて設立されます。そして、RCC名の後には、提唱したRC名をつけて「(名称)ロータリー・クラブ提唱」と記すものとされます。

“Quality of Life” 日本語では、「生活の質」とか「生命の質」と訳され、QOLと略語で表現されることもあります。これを高めることは、幾つになっても大切なことです。高齢化社会が進む現代は、高齢者や社会の第一線・現役からは退いたけれども、まだまだ活力にあふれた人たちが増えています。こういう人たちが、日々の“Quality of Life”を高めることに、少しでも役に立てるように、プロバスクラブやRCCという機会を地域社会に提供してみませんか。ロータリーの可能性は、限りなく広いのです。

「ロータリージャパン」ホームページ情報 『友』8月号では、8月の会員増強および拡大月間にちなみ、世界の国、地域別の会員数に関するデータを掲載しています。「ロータリージャパン」のホームページ <http://www.rotary.or.jp/contents.html>